

# 第十回 皇學館大學人文學會大会

日時 平成二十九年七月八日(土) 九時三十分～(受付九時十五分)

会場 皇學館大學 四号館三階 四三一教室

日程

◇開会の辞(九時三十分)

本会会長 岡野 友彦 教授

◇研究発表 午前(九時三十五分～十二時十五分) ※発表一人三十分、質疑応答含む

① 神社祭式作法「警蹕」の沿革と帰趨

本学大学院博士前期課程神道学専攻 足立 涼 氏

② 上代文献に見られる「狭霧」の研究—『日本書紀』を中心に—

本学大学院博士前期課程国文学専攻 工藤 超 氏

③ 大嘗祭の本質—服属儀礼に対する反論—

本学大学院博士前期課程国史学専攻 京泉 勇平 氏

④ 寛永期前後の伊勢湾情勢

本学大学院博士前期課程国史学専攻 梅田 優歩 氏

⑤ 皇學館大學附属図書館蔵「長野義言尺牘」の基礎的検討

本学大学院博士後期課程国文学専攻 浦野 綾子 氏

◇研究発表 午後(十三時〇〇分～十四時三十分) ※発表一人三十分、質疑応答含む

⑥ 大宰府成立前史をめぐって—「那津官家」と「磐井の乱」—

本学大学院博士前期課程国史学専攻 武田 吉史 氏

⑦ 戦国期における勅願寺由緒の形成と主張—美濃国立政寺を事例に—

本学大学院博士前期課程国史学専攻 桐田 貴史 氏

⑧ 万葉集卷十九・四一六三番歌「霧立ち渡れ」の解釈をめぐって

本学大学院博士後期課程国文学専攻 井口 日奈 氏

◇総会(十四時四十分～十五時二十分)

◇記念講演(十五時三十分～十七時〇〇分)

## 「歴史的典籍NW事業の目指す到達点」

講師 国文学研究資料館 古典籍共同研究事業センター副センター長 山本 和明 先生

◇懇親会(十七時〇〇分～十八時三十分) 於皇學館大學倉陵会館 二階

○大会参加費無料、会員以外の方のご来聴も歓迎いたします。

懇親会に参加される方(参加費 一般四千元、院生・学生二千元)、昼食弁当をご希望の方(一千元)は、左記の要領で代金を六月末日までにお支払ください。

【支払方法】本学学生・教職員 出版部にて現金でお支払ください。

学外・一般 郵便振替(〇〇八〇〇—九—一六三四八 皇學館大學人文學會)をご利用ください。  
(通信欄に「人文学会大会 懇親会費」「昼食代」と明記してください)。

皇學館大學人文學會

電話 〇五九六(二二)〇二〇一(代)

メール jinbun@kogakkan-u.ac.jp